

平成 30 年 10 月 5 日

関係者各位

グローバル・クラスルーム日本委員会
理事長 岡野 源

全日本高校模擬国連大会における選考員特別賞（地方創生枠）の設立について

拝啓

平素よりグローバル・クラスルーム日本委員会の事業にご理解およびご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、2007 年の第 1 回大会では 28 チームであった当大会への応募数は、量・質ともに年々拡大し、今年の第 12 回大会では 215 チームのご応募をいただきました。しかし、選抜されるチームの中に近年首都圏および近畿圏の私学が占める割合が多い傾向がございました。そこで、豊かな国際感覚と社会性を有し未来の国際社会に指導的立場から大いに貢献できる人材を育成し輩出するという弊委員会の理念に基づき、派遣支援においても多様な地域から機会を創出するため、共催団体である公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター（ACCU）と協議し、今大会より 3 年間、選考員特別賞として地方創生枠を設けることといたしました。

つきましては、過去弊委員会を通じて国際大会に派遣されたことのない都道府県の高校のうち選考員が選出した各会議最大 1 チームに対して選考員特別賞として来年度 5 月にニューヨークで開催される高校模擬国連国際大会への参加資格を授与し、最優秀賞・優秀賞受賞チームと共に派遣いたします（航空費・宿泊費全額支給）。

なお、今大会に出場される皆様には、選考にあたって別途詳細をご連絡いたします。

先生方や生徒の皆様、協賛企業様および関係者各位におかれましては、今後とも弊委員会の事業にご理解およびご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具